

事業報告書

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

公益目的事業

1 地域レベルでの国際交流の促進・国際理解事業

(1) 鈴鹿市・ベルフォンテン市青少年相互交流事業

本年度は本市から中高生をベルフォンテン市へ派遣

実施日 平成27年8月5日(水)～8月13日(木)の9日間

派遣生徒 12名(男子2名, 女子10名)

保護者説明会 5月22日(金) 18:20～20:30

会場: 男女共同参画センター

派遣生事前研修 5月23日(土)から原則毎週土曜日に計12回実施

会場: 鈴鹿青年会議所会館他

研修内容 現地の基礎知識・旅行の心得等の習得

日本及び鈴鹿の文化の紹介

パフォーマンス・スピーチ等の練習・指導

先輩からのアドバイス等

出発式 8月5日(水) 11:10～11:40

派遣事業内容 ベルフォンテン市での市長表敬訪問, 消防署見学,
中高生と交流,
ホンダヘリテージミュージウム, ローガン郡博物館,
オハイオカーバンズ見学, モルモン・バレーファーム
で乗馬体験, フェアウエルパーティ,
ホームステイ 5泊

ロサンゼルス市内視察 2泊(カリフォルニア大学
ロサンゼルス校キャンパスツアー, カリフォルニアサ
イエンスセンター スペースシャトルエンデバー見学,
チャイニーズシアター, ハリウッド&ハイランド見学)

帰国報告会 8月20日(木) 10:00～11:00

派遣生による 8月20日(木) 13:30～18:00

レポート作成 場所 神戸コミュニティセンター

(2) 国際理解セミナー

第1回『インドセミナー』

日時: 1月28日(木) 10:30～13:30

場所: インド村

料理: カレー3種, タンドリー2種, サラダ・スープ・ピラフ

講師: シャルマ デイラジさん, 島村 藍さん

シャルマさんからはインドのカースト制度や宗教，結婚式などの風習，環境，食べ物に関するお話を伺いました。
また，島村さんからはバックパッカーとしてインドを旅した際の経験談を，DVDの映像を見ながらお聞きしました。

参加者： 20名

第2回『キッチンハイク de 世界とつながろう』

日 時： 3月26日（土）13：30～15：00

場 所： 鈴鹿市文化会館 第1研修室

講 師： (株)キッチンハイク代表 浅利 泰河さん

参加者： 26名

内 容： 伊勢志摩サミットが開催により観光客の増加が見込まれることから，旅行者と市民を家庭料理でつなぐインターネットサイト「キッチンハイク」を紹介しました。

(3) 国際理解料理講座

第1回 『ブラジル料理』

日 時： 9月12日（土）10：00～14：00

場 所： 鈴鹿市文化会館 調理室

料 理： パン，カウド・ヴェルデ，プジン

講 師： 林 マリア アリセ マチコさん（ブラジル出身）

参加者： 18名

第2回 『メキシコ料理』

日 時： 1月16日（土）10：00～14：00

場 所： 鈴鹿市文化会館 調理室

料 理： セビツェ，ブリトース，メキシカン ライスプリン

講 師： エスクデーロ ロベルト カルロスさん（メキシコ出身）

参加者： 32名

2 多文化共生推進事業

(1) 多文化共生啓発イベントの開催

鈴鹿国際交流フェスタ 2015 第14回「わいわい春まつり」開催

主 催 鈴鹿国際交流フェスタ“わいわい春まつり”実行委員会

開催日時 平成27年4月19日（日） 10:00～15:00

場 所 鈴鹿ハンター

参加者 約2,800名

運営関係者国籍 17カ国

運営関係者人数 102名（実行委員，ボランティア，事務局等）

内容 パフォーマンス 8カ国 11ステージ

国際屋台村 12カ国 15ブース

民族衣装体験，各国の音楽やダンスパフォーマンス，国際屋台，子どもの遊び体験コーナーなど五感をフルに使って異文化を身近に

体験し、楽しく交流できる「場」となりました。

また、今回も東日本大震災復興支援募金活動をしました。集まった義援金 2,972 円は、日本赤十字社を通じて被災地に届けました。

【実行委員会等開催状況】

2015「わいわい春まつり」

第7回 平成27年4月12日（日）13:30～

牧田コミュニティセンター

第8回 平成27年4月18日（土）13:00～

鈴鹿ハンターで会場設営

反省会 平成27年6月14日（日）12:00～

鈴鹿市民会館 2階展示室

2016「わいわい春まつり」

第1回 平成27年10月9日（金）19:00～

男女共同参画センター

第2回 平成27年11月6日（金）19:00～

男女共同参画センター

第3回 平成27年12月4日（金）19:00～

男女共同参画センター

第4回 平成28年1月8日（金）19:00～

男女共同参画センター

第5回 平成28年2月5日（金）19:00～

男女共同参画センター

屋台説明会 平成28年2月28日（日）15:00～

神戸コミュニティセンター

第6回 平成28年3月4日（金）19:00～

男女共同参画センター

(2) ホームページによる情報の多言語提供

協会のホームページの内容を随時更新しました。

Facebook で市内及び近隣市町の情報を発信しました

(3) 機関誌による情報提供

SIFA ニュースを年間3回発行（平成27年4・7・10月）

発行部数 500部

協会役員（理事・監事・評議員）、賛助会員及びボランティア会員への協会機関誌として発行しました。

ニュース内容は、協会の事業計画・予算や活動の予告・報告などの他、会の近況や賛助会員及びボランティア会員の活動報告などを主体に掲載しました。

(4) 日本語講座の開催

市内在住外国人のために日本語能力試験対策講座を開催しました。

開催場所 男女共同参画センター

講師 松葉 善美さん

講座内容 N1 対応講座 平成 27 年 1 月 29 日～7 月 2 日 全 20 回
受講者 7 名

N3 対応講座 平成 27 年 9 月 10 日～12 月 3 日 全 12 回
受講者 6 名

※ N2 対応講座は 1 月から 6 月開催予定で募集しましたが、応募者が少なく中止しました。

(5) 在住外国人向け広報誌（マンスリーすずか）の発行

ルビ付き日本語，ポルトガル語及びスペイン語版の広報紙を毎月 1 回発行しました。

発行部数 毎月 約 2,850 部（ポルトガル語 1,450 部・スペイン語 800 部・ルビ付き日本語 600 部）

内 容 「広報すずか」から在住外国人の方が必要とする記事を選択・翻訳・印刷して，市関係機関や市内の外国人が多く集まる店舗へ配布しました。
ピクトグラム（絵表示）の紹介，生活便利マップの紹介
市内 3 か所の日本語教室と，1 か所の学習支援室の紹介

(6) 外国人向け起業セミナーの開催

日 時 平成 27 年 12 月 13 日（日）13:00～

場 所 男女共同参画センター

参加者 17 名

講 師 石田 憲史さん，佐藤 則充さん（行政書士 コムパッソ）
田中 英二さん（東海税理士会鈴鹿支部）

内 容 日本で起業する方法
帳簿の書き方，税金の支払い，確定申告の方法等

3 人材の育成及び市民活動等支援事業

(1) 日本語ボランティア養成講座の開催

期 間 平成 27 年 5 月 23 日～6 月 27 日（毎週土曜日：全 11 回）

受講者数 10 名 うち修了証授与者（出席率 80%以上）10 名

講 師 日本語教師 3 名
（松葉 善美さん，吉田 涼子さん，池田 順子さん）

内 容 日本の外国人状況と鈴鹿市の取り組みについて
ボランティア教室ってどんなところ？
日本語は外国語？ 副教材の使い方，文字も教えます，
模擬授業，N3 対策，中級対策，鈴鹿市のボランティア
活動の紹介等

(2) 外国人児童・生徒向け学習支援者の育成

外国籍の子供達の学習環境を整えることが求められており，市内の

小中学校において学習をサポートする学習支援ボランティア養成講座を実施しました。

開催日時 平成 27 年 7 月 16 日（木）、7 月 21 日（火）
7 月 23 日（木）7 月 30 日（木）
いずれも 10:00～11:30

場 所 文化会館第 4 研修室、旭が丘小学校

参加者数 10 名

講 師 鈴鹿市教育委員会 教育支援課 中川 智子さん

内 容 外国につながる子どもたちを理解し、活動する上での基本的な知識や簡単なノウハウを身に付けました。
小学校での学習支援活動の体験を行いました。

(3) 国際交流等を実施する団体への助成

下記の 4 団体に事業支援補助金を交付しました。

実施団体 1 一般社団法人鈴鹿青年会議所

事業内容 地域外国人と地域日本人が協働して作業を行うことにより、多文化共生社会の重要性を理解し、互いの信頼関係を築くことを目的に、「BUILD TRUST DOMINO」を開催した。

最初に、資料を用いて多文化共生社会の重要性を説明した後、外国人、日本人の混成チーム 10 人×12 チームでドミノの協働作業を行った。失敗を繰り返しながらも、笑いの中でコミュニケーションをとりながら助け合い、協力し合い、信頼関係を気付くことが出来ました。

開催日 平成 27 年 4 月 11 日（土） 10:00～15:00

開催場所 鈴鹿青少年センター 総合研修館

参加者数 132 名（外国人 48 名，日本人 84 名）

助成金額 100,000 円

実施団体 2 小林豊子きもの学院 若松きつけ教室

事業内容 学生（海外からの留学生）や市民に、本物に触れる体験を通して、日本の伝統衣装の正しい伝承を知ってもらい、次の世代に伝えることを事業目的とする。

束帯モデルを大学で募集（ネパール一年生）し、講座の中で、和装の正式な着付けを一人一人が体験したことにより、日本文化に関して素朴な質問が出ました。会場全体が和やかな雰囲気の中で、正しい知識と着こなしを伝えることができ、クールな日本の着物に気づくきっかけとなりました。

開催日 5 月 23 日（土） 13:00～16:00

開催場所 鈴鹿大学

参加者数 33 名

助成金額	100,000 円
実施団体 3 事業内容	<p>牧田地区地域づくり協議会</p> <p>多文化共生を考える集い「お隣さんは外国人」をテーマに、市内在住の外国人と地域住民が同様に地域を支える一員であることを理解し合う場を持つ。</p> <p>お互いの文化の違いを分かり合い、身近に感じ合うことが出来るように話し合うことによりコミュニティの重要性を認識し、住んで良かったと思う地域社会づくりを一緒に行うことにつなげる。</p> <p>厳しい雇用状況を乗り切ろうと頑張っている外国人社会と触れ合い、外国人の自立意識・協働意識を地域としてどのように支援できるかを考える機会とすることを事業目的とする。</p> <p>今回、多文化共生社会を実現するための地域活動の1つとして、多くの外国人と地域住民が話し合いを通じてお互いの文化を理解し、互いに協力し合うことの大切さを実感し、在住する外国人家族と地域住民が一体となった多文化交流事業に取り組む意義の大切さをあらためて痛感しました。</p>
開催日	1月24日(日) 12:00~16:00
開催場所	牧田コミュニティセンター
参加者数	70名
助成金額	94,830 円
実施団体 4 事業内容	<p>鈴鹿大学</p> <p>「コトバ・わたし・未来」</p> <p>コトバでつたえよう、わたしの「これまで」。</p> <p>コトバでひらこう、未来を。</p> <p>発表者のライフストーリーを作成した Draw my life という動画を使用したワークショップを開催する。</p> <p>外国につながる人の母語・継承語スピーチ発表会</p> <p>多文化共生社会におけるコミュニケーション能力を持つ若者の育成という当初の目的を達成する一助となり、また、本学の教育目標でもある「真の国際人の養成」に関しても大きな成果がありました。</p>
開催日	6月20日(土)、8月8日(土)、10月25日(土) 12月19日(土) 各回 13:30~16:30
開催場所	鈴鹿大学
参加者数	94名
助成金額	92,573 円

(4) 社会福祉協議会等との連携

ア 社会福祉協議会の多文化共生推進活動 「鈴とも」に参加

日 時 毎月1回 第3火曜日 19:00～開催
開催場所 鈴鹿市社会福祉センター
内 容 第3次地域福祉活動計画とのかかわりについて
外国人向け介護福祉士試験対策講座について
国際子育てサロンについて
今後実施する事業について

イ 笹川平和財団のシリア呼び寄せ家族に対する地域定住支援

平成27年11月6日に、本協会が当該財団から支援業務を受託する業務委託契約を締結し、事業を実施しました。

対象者 シリア人 1家族 4名
業務内容 生活指導, 日本語指導, 通訳翻訳等の定住支援
委託費決算額 622,946円
笹川平和財団担当者 主任研究員 岡本 富美子氏

ウ 「平成27年度 やすらぎくん ネット」への参加

夏の鈴鹿川体験や鈴鹿川環境展の開催について、関係団体で組織する実行委員会形式で行っており、協会もその趣旨に賛同し、外国人向けのチラシの翻訳及び広報担当として参加しました。

実行委員会

第1回 平成27年5月18日(月) 18:30～ 三重県鈴鹿庁舎
第2回 平成27年6月22日(月) 18:30～ 三重県鈴鹿庁舎
第3回 平成27年7月27日(月) 18:30～ 三重県鈴鹿庁舎
第15回夏の鈴鹿川体験の実施
平成27年8月9日(日) 10:00～15:00 鈴鹿川河川緑地

4 その他

ア IATSS フォーラム出席

第53回

開講式 平成27年5月23日(土) 13:30 鈴鹿サーキットホテル
修了式 平成27年7月11日(土) 9:30 鈴鹿サーキットホテル

第54回

開講式 平成27年9月20日(土) 13:30 鈴鹿サーキットホテル
研修生はアセアン各国の企業や国等の機関を代表する若手職員です。

IATSS フォーラム 30周年記念事業出席

日 時 平成27年11月14日(土) 14:00 鈴鹿サーキットホテル
記念講演 ロバート キャンベル氏

イ 「イオン幸せの黄色いレシート登録団体への贈呈式」出席

イオン鈴鹿店が非営利の団体を対象に実施している「幸せの黄色いレシートキャンペーン」に参加し、協会に投函いただいたレシート合計額1%相当の13,200円のギフトカードを受領し、わいわい春まつり用の浴衣等を購入しました。

日 時 平成 27 年 4 月 27 日 (月) 11 : 00 ~

場 所 イオンモール鈴鹿 中央コート

1 理事会の開催

- 第1回臨時理事会（書面表決） 平成27年4月8日（水）
専務理事の選任について
- 第1回通常理事会 平成27年5月25日（月）
第1号議案 平成26年度事業報告及び決算について
第2号議案 平成27年度定時評議員会の招集について
報告第1号 平成27年度第1回職務執行状況の報告について
- 第2回臨時理事会 平成27年6月19日（金）
第3号議案 理事長，副理事長，及び専務理事の選任について
- 第3回臨時理事会（書面表決） 平成27年8月7日（金）
評議員候補者の推薦について
- 第4回臨時理事会 平成28年1月21日（木）
協議事項1 協会の組織体制について
協議事項2 協会の事務所移転について
報告事項 市議会12月定例会の一般質問について
- 第2回通常理事会 平成28年3月3日（水）
第4号議案 平成27年度収支予算の変更について（補正第1号）
第5号議案 平成28年度事業計画，収支予算及び資金調達及び設備投資の見込みについて
第6号議案 公益財団法人鈴鹿国際交流協会定款に定める別表（第5条関係）の改正について
第7号議案 公益財団法人鈴鹿国際交流協会会計規程に定める別表（第6条関係）中への科目の追加について
第8号議案 公益財団法人鈴鹿国際交流協会臨時職員就業規程の制定について
第9号議案 臨時評議員会の招集について
報告第2号 役員の補充に伴う候補者について
報告第3号 役員の辞任に伴う後任候補者について
報告第4号 平成27年度第2回職務執行状況の報告について

2 評議員会の開催

- 定時評議員会 平成27年6月19日（金）
第1号議案 平成26年度の計算書類等の承認について
第2号議案 任期満了に伴う理事の選任について
報告第1号 平成26年度の事業報告の内容報告について
- 臨時評議員会 平成28年3月23日（水）
第3号議案 理事補充に伴う理事の選任について
第4号議案 理事辞任に伴う後任理事の選任について
第5号議案 公益財団法人鈴鹿国際交流協会定款に定める別表（第5条関係）の改正について

報告第2号 平成27年度収支予算の変更について（補正第1号）

報告第3号 平成28年度事業計画及び収支予算について

3 その他

ア 平成26年度 公益財団法人鈴鹿国際交流協会 決算監査

平成27年5月14日（木）

イ 三重県多文化共生課の定期検査

平成27年9月10日（木）

ウ 審議会・式典等への参加

鈴鹿青年会議所 新年総会

平成28年1月18日（月）

鈴鹿大学 入学式

平成27年4月2日（木）

〃 学位記授与式

平成28年3月20日（木）

鈴鹿市総合計画審議会

平成27年5月29日（金）

〃

平成27年8月19日（水）

〃

平成27年9月24日（木）

〃

平成27年12月18日（金）

〃

平成28年1月7日（木）

鈴鹿市青少年対策推進本部会議

平成27年8月20日（木）

決算報告書

貸借対照表

平成 28 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
普通預金	9,015,476	8,404,556	610,920
未収金	0	1,616	△ 1,616
前払金	208	10,571	△ 10,363
流動資産合計	9,015,684	8,416,743	598,941
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	30,000,000	30,220,488	△ 220,488
投資有価証券	120,000,000	119,779,512	220,488
基本財産合計	150,000,000	150,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	2,242,300	1,930,800	311,500
減価償却引当資産	1,494,604	1,360,624	133,980
特定費用準備資金	2,684,789	2,684,789	0
特定資産合計	6,421,693	5,976,213	445,480
(3) その他の固定資産			
車両運搬具	1	1	0
ソフトウェア	256,795	390,775	△ 133,980
その他の固定資産合計	256,796	390,776	△ 133,980
固定資産合計	156,678,489	156,366,989	311,500
資産の部合計	165,694,173	164,783,732	910,441
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	772,090	618,437	153,653
前受金	280,000	190,800	89,200
預り金	218,117	218,941	△ 824
賞与引当金	344,645	0	344,645
流動負債合計	1,614,852	1,028,178	586,674
2 固定負債			
退職給付引当金	2,242,300	1,930,800	311,500
固定負債合計	2,242,300	1,930,800	311,500
負債の部合計	3,857,152	2,958,978	898,174
III 正味財産の部			
1 一般正味財産			
一般正味財産合計	161,837,021	161,824,754	12,267
(うち基本財産への充当額)	150,000,000	150,000,000	0
(うち特定資産への充当額)	4,179,393	4,045,413	133,980
正味財産合計	161,837,021	161,824,754	12,267
負債及び正味財産合計	165,694,173	164,783,732	910,441

正味財産増減計算書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	883,681	619,392	264,289
基本財産受取利息	883,681	619,392	264,289
受取会費	602,000	640,000	△ 38,000
賛助会員受取会費	602,000	640,000	△ 38,000
事業収益	2,873,046	208,100	2,664,946
受託事業収益	622,946	0	622,946
参加費等収益	150,100	208,100	△ 58,000
負担金収益	2,100,000	0	2,100,000
受取補助金等	22,161,000	20,141,000	2,020,000
受取鈴鹿市補助金	22,061,000	20,141,000	1,920,000
受取民間助成金	100,000	0	100,000
受取寄付金	180,200	178,523	1,677
受取寄付金（特定）	179,200	178,523	677
受取寄付金（一般）	1,000	0	1,000
雑収益	28,854	25,434	3,420
受取利息	3,996	3,934	62
雑収益	24,858	21,500	3,358
経常収益計	26,728,781	21,812,449	4,916,332
(2) 経常費用			
事業費	24,870,121	19,952,932	4,917,189
給料手当	13,049,487	13,148,754	△ 99,267
臨時雇賃金	208,180	0	208,180
賞与引当金繰入額	344,645	0	344,645
退職給付費用	311,500	534,100	△ 222,600
福利厚生費	2,093,253	2,089,060	4,193
会議費	40,712	64,876	△ 24,164
旅費交通費	4,390,287	216,852	4,173,435
通信運搬費	294,340	297,698	△ 3,358
消耗什器備品費	15,768	26,784	△ 11,016
消耗品費	552,539	700,292	△ 147,753
修繕費	28,080	0	28,080
印刷製本費	197,751	161,765	35,986
燃料費	8,886	12,619	△ 3,733
光熱水料費	50,200	40,295	9,905
賃借料	651,951	610,597	41,354
保険料	26,090	24,256	1,834
諸謝金	679,849	548,000	131,849
支払負担金	185,900	181,700	4,200
科 目	当年度	前年度	増減
支払助成金	387,403	283,132	104,271
委託費	1,229,210	928,698	300,512
雑費	124,090	83,454	40,636
管理費	1,846,393	1,738,474	107,919
役員報酬	120,000	120,000	0
給料手当	718,000	782,000	△ 64,000
福利厚生費	111,000	121,000	△ 10,000

会議費	180,675	126,328	54,347
旅費交通費	1,160	0	1,160
通信運搬費	14,000	16,000	△ 2,000
減価償却費	133,980	105,210	28,770
消耗什器備品費	92,880	0	92,880
消耗品費	101,220	47,986	53,234
修繕費	51,930	12,528	39,402
印刷製本費	7,000	6,000	1,000
燃料費	2,000	2,000	0
光熱水料費	10,000	9,000	1,000
賃借料	69,000	130,600	△ 61,600
保険料	92,740	67,390	25,350
租税公課	12,000	4,600	7,400
支払負担金	44,790	116,150	△ 71,360
委託費	51,840	45,360	6,480
支払手数料	32,178	26,322	5,856
経常費用計	26,716,514	21,691,406	5,025,108
評価損益等調整前当期経常増減額	12,267	121,043	△ 108,776
当期経常増減額	12,267	121,043	△ 108,776
2 経常外増減の部			
(1) 経常外費用			
固定資産除却損	0	1	△ 1
固定資産資産除却損	0	1	△ 1
経常外費用計	0	1	△ 1
当期経常外増減額	0	△ 1	1
当期一般正味財産増減額	12,267	121,042	△ 108,775
一般正味財産期首残高	161,824,754	161,703,712	121,042
一般正味財産期末残高	161,837,021	161,824,754	12,267
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	161,837,021	161,824,754	12,267

正味財産増減計算書内訳表
平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

単位(円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	883,681	0	883,681
基本財産受取利息	883,681	0	883,681
受取会費	602,000	0	602,000
賛助会員受取会費	602,000	0	602,000
事業収益	2,873,046	0	2,873,046
受託事業収益	622,946	0	622,946
参加費等収益	150,100	0	150,100
負担金収益	2,100,000	0	2,100,000
受取補助金等	19,955,000	2,206,000	22,161,000
受取鈴鹿市補助金	19,855,000	2,206,000	22,061,000
受取民間助成金	100,000	0	100,000
受取寄付金	179,200	1,000	180,200
受取寄付金(特定)	179,200	0	179,200
受取寄付金(一般)	0	1,000	1,000
雑収益	24,508	4,346	28,854
受取利息	0	3,996	3,996
雑収益	24,508	350	24,858
経常収益計	24,517,435	2,211,346	26,728,781
(2) 経常費用			
事業費	24,870,121	0	24,870,121
給料手当	13,049,487	0	13,049,487
臨時雇賃金	208,180	0	208,180
賞与引当金繰入額	344,645	0	344,645
退職給付費用	311,500	0	311,500
福利厚生費	2,093,253	0	2,093,253
会議費	40,712	0	40,712
旅費交通費	4,390,287	0	4,390,287
通信運搬費	294,340	0	294,340
消耗什器備品費	15,768	0	15,768
消耗品費	552,539	0	552,539
修繕費	28,080	0	28,080
印刷製本費	197,751	0	197,751
燃料費	8,886	0	8,886
光熱水料費	50,200	0	50,200
賃借料	651,951	0	651,951
保険料	26,090	0	26,090
諸謝金	679,849	0	679,849
支払負担金	185,900	0	185,900
支払助成金	387,403	0	387,403
科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
委託費	1,229,210	0	1,229,210
雑費	124,090	0	124,090
管理費	0	1,846,393	1,846,393
役員報酬	0	120,000	120,000
給料手当	0	718,000	718,000
福利厚生費	0	111,000	111,000

会議費	0	180,675	180,675
旅費交通費	0	1,160	1,160
通信運搬費	0	14,000	14,000
減価償却費	0	133,980	133,980
消耗什器備品費	0	92,880	92,880
消耗品費	0	101,220	101,220
修繕費	0	51,930	51,930
印刷製本費	0	7,000	7,000
燃料費	0	2,000	2,000
光熱水料費	0	10,000	10,000
賃借料	0	69,000	69,000
保険料	0	92,740	92,740
租税公課	0	12,000	12,000
支払負担金	0	44,790	44,790
委託費	0	51,840	51,840
支払手数料	0	32,178	32,178
経常費用計	24,870,121	1,846,393	26,716,514
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 352,686	364,953	12,267
当期経常増減額	△ 352,686	364,953	12,267
2 経常外増減の部			
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 352,686	364,953	12,267
一般正味財産期首残高	77,966,900	83,857,854	161,824,754
一般正味財産期末残高	77,614,214	84,222,807	161,837,021
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	77,614,214	84,222,807	161,837,021

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 適用している会計基準

平成20年4月11日(改正平成21年10月16日)に内閣府公益認定当委員会により公表された「公益法人会計基準」を適用している。

(2) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券として償却原価法をとっている。

(3) 固定資産の減価償却の方法

定額法により計上している。

(4) 引当金の計上基準

退職給付引当金は、期末退職給与の要支給額に相当する額を計上している。

賞与引当金は、夏季賞与の4/6に相当する額を計上している。

(5) 消費税等に係る会計処理

消費税等に係る会計処理は税込方式を採用している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券(国債)	119,779,512	—	119,779,512	—
投資有価証券(地方債)	—	120,000,000	—	120,000,000
定期預金	30,220,488	—	220,488	30,000,000
小計	150,000,000	120,000,000	120,000,000	150,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	1,930,800	311,500	—	2,242,300
減価償却引当資産	1,360,624	133,980	—	1,494,604
特定費用準備資金	2,684,789	—	—	2,684,789
小計	5,976,213	445,480	—	6,421,693
合計	155,976,213	120,445,480	120,000,000	156,421,693

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券(地方債)	120,000,000	—	120,000,000	—
定期預金	30,000,000	—	30,000,000	—
小 計	150,000,000	—	150,000,000	—
特定資産				
退職給付引当資産	2,242,300	—	2,242,300	2,242,300
減価償却引当資産	1,494,604	—	1,494,604	—
特定費用準備資金	2,684,789	—	2,684,789	—
小 計	6,421,693	—	6,421,693	2,242,300
合 計	156,421,693	—	156,421,693	2,242,300

4. 担保に供している資産

該当なし

5. 保証債務

該当なし

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(単位：円)

科 目	取 得 価 額	減価償却累計額	当期末残高
車両備品 (公用車)	1,081,500	1,081,499	1
ソフトウェア(20年基準)	669,900	413,105	256,795
合 計	1,751,400	1,494,604	256,796

※ソフトウェアの減価償却は、直接法による。

7. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

(単位：円)

科目	帳簿価額	時価	評価益
基本財産(投資有価証券)			
三重県公債 (27-1)	120,000,000	124,188,000	4,188,000
合 計	120,000,000	124,188,000	4,188,000

8. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
国際交流事業市補助金	鈴鹿市	0	22,061,000	22,061,000	0	—
東海テレビ国	(一財)	0	100,000	100,000	0	—

際基金助成金	東海テレビ国際基金					
合計	—	0	22,161,000	22,161,000	0	—

9. 関連当事者との取引

なし

10. 重要な後発事象

なし

付 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記2で記載しているため省略

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	1,930,800	311,500	—	—	2,242,300
賞与引当金	0	344,645	—	—	344,645

財 産 目 録
平成 28 年 3 月 31 日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
流動資産	普通預金			
	百五銀行 鈴鹿支店	No. 365008	運転資金として	5,409,208
	三重銀行 鈴鹿支店	No. 1349239	運転資金として	3,298,154
	第三銀行 鈴鹿支店	No. 2927071	運転資金として	287,991
	鈴鹿農業協同組合 本店 前払金	No. 0015503	運転資金として 年末調整繰越超過額	20,123 208
流動資産合計				9,015,684
(固定資産) 基本財産	定期預金			
	百五銀行 鈴鹿支店	No. 1335848	公益目的使用財産であり、運用益を公益目的 事業、法人運営の財源として使用している	10,000,000
	三重銀行 鈴鹿支店	No. 2075146	"	10,000,000
	第三銀行 鈴鹿支店	No. 2927072	"	5,000,000
	鈴鹿農業協同組合 本店	No. 28228611	"	5,000,000
投資有価証券 三重県公債	三重県公債 (27-1)	"	120,000,000	
基本財産合計				150,000,000
特定資産	退職給付引当資産	三重銀行鈴鹿支店 No. 1913949	退職給付引当資産として管理されている預金	2,242,300
	減価償却引当資産	百五銀行 鈴鹿支店 No. 593660	減価償却引当資産として管理されている預金	1,494,604
	特定費用準備資金	三重銀行鈴鹿支店 No. 1908279	周年事業用積立資産として管理されている預金	2,684,789
	特定資産合計			
その他の 固定資産	車両運搬具	公用車(アクティ)	公益目的等保有財産であり、公益目的事業 法人運営に使用している	1
	ソフトウェア	フィット公益会計	法人運営に使用している	256,795
	その他の固定資産合計			
固定資産合計				156,678,489
資産の部合計				165,694,173
流動負債	未払金	年金機構等に対する未払額	精算、支払等 23 件の未払い分	772,090
	前受金	わいわい春まつり協賛金, 次年度賛助会費等	2016 年度わいわい春まつりの協賛金, 賛助会費, マンスリー定期購読代	280,000
	預り金	職員からの預り金	社会保険料, 労働保険料の納付に備えたもの	218,117
	賞与引当金	夏季賞与引当金	12 月-3 月分 職員 3 名分	344,645
流動負債合計				1,614,852
固定負債	退職給付引当金	職員に対するもの	職員に対する退職金の支払いに備えたもの	2,242,300
固定負債合計				2,242,300
負債の部合計				3,857,152
正味財産				161,837,021